

水分測定はプラスチックの加工不良・成形不良など品質管理、トラブル要因において重要な測定です。

水分が多いと、射出成形や押出成形中に加水分解が発生し、強度低下や気泡、銀条(シルバーストリーク)の原因になります。

また、再生プラスチックやリサイクル材は使用履歴により水分量が不安定なことが多いため、事前の水分評価が重要となります。

▼装置外観



測定条件	
対応規格	JIS K7251B法 (水分気化法)
測定方法	カールフィッシャー法
測定サンプル	ペレット ※ペレット以外もご相談下さい

水分測定以外にも樹脂材料に関する、各種分析、評価を行っております。
また各種試験用の試験片作製、加工も承っております。

▼関連資料

- ・試験片作製
- ・プラスチックの引張試験
- ・プラスチックの曲げ試験